



The Slokar Quartet

《プログラム》

- J.F. ミシェル／祝典序曲（委嘱作品）
- W.A. モーツァルト／「魔笛」序曲
- B. バルトーク／ルーマニア民族舞曲
- B. ギュネス／ボスポラス海峡にて（委嘱作品、日本初演）
- J. G. モーティマー／ザ・ベスト・オブ・ロータ他

※都合により曲目が変更になる場合がございます。



ブラニミール・スローカー Branimir SLOKAR

スロベニアのマリポールに生まれ。現在、スイス在住。17歳でトロンボーンを始め、ザグレブでのユーゴスラヴィア音楽コンクールに優勝し、音楽家としての道を決意。1969年にリュブリャナ音楽大学を最優秀で卒業後、パリの国立高等音楽院に進み、1年という短期間で首席卒業。1974年のミュンヘン国際音楽コンクール優勝をはじめ、数多くの賞を獲得。バイエルン放送交響楽団など著名なオーケストラで首席トロンボーン奏者としても活躍し、

並はずれた彼の音楽性は大きな注目を浴びた。1979年より、ソリスト／教育者としての活動に専念することを決意、長年ベルン芸術大学(スイス)で教鞭をとり、ドイツではケルン音楽大学、トロッシゲン音楽大学を経て、フライブルク音楽大学で教授を務めた。傍ら、ヨーロッパ全土、アメリカ、アジアで活発なソロ活動を展開し、国際コンクールの審査員も務めている。数多くのCD録音、ラジオ、TV出演を通じて、トロンボーン界を代表する音楽家として世界中で高い評価を受ける。



清水真弓 Mayumi SHIMIZU

神奈川出身。現在、南西ドイツ放送交響楽団(フライブルク、シュトゥットガルト)首席奏者。慶應義塾大学理工学部卒業後、渡欧。フライブルク音楽大学、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団カラヤン・アカデミーを経てリンツ・ブルックナー管弦楽団に首席奏者として入団。その後ベルン芸術大学ソリスト課程修了、現職に移籍。パーゼル・スコラ・カントルムにて古楽器(サクバット)修士課程修了。

国内外のコンクールで受賞するほか、数々のリサイタルを行う。CD「ファンタジー」は、クラシックCDアワード2015第1位受賞など、トロンボーンCDとしては異例の4冠を達成。16年に2作目「トリロジー」をリリース。ソロ、室内楽、オーケストラ、教育活動など、幅広く活躍。



ジオルジュ・ジヴィチャー György GYIVICSAN

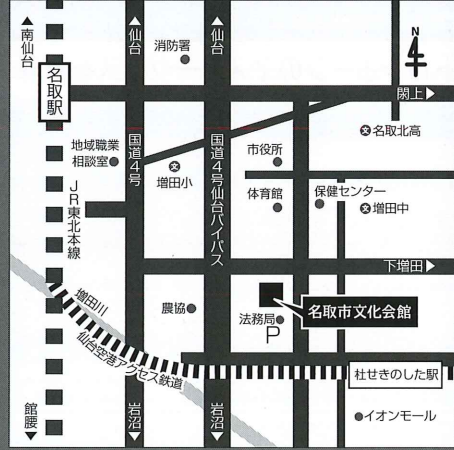
ハンガリーのオロシュハーザに生まれ、8才よりユーフォニアムを始める。12才よりヤーノシュ・クルツミにトロンボーンを師事。1992年にセグド音楽大学(ハンガリー)に入学し、イシュトヴァーン・シモンに師事。1999年にハンガリーの国内コンクールで1位を受賞、2年後にディプロムを取得したのち、フライブルク音楽大学、ベルン芸術大学にてブラニミール・スローカーに師事。

2003年にはポルチア国際コンクールにて第1位を獲得。2005年より、セグド音楽大学にて教授を務める。



エドガー・マニャク Edgar MANYAK

ルーマニアのシビウに生まれる。10歳で父親から音楽の手ほどきを受け、ドイツへの移住後にリヒャルト・ツェットラーよりレッスンを受ける。19歳でドイツの青少年音楽コンクール(Jugend Musiziert)にて1位受賞。1989年よりベルリン芸術大学にてヨハン・ドムスに、1990年よりトロッシゲン音楽大学とフライブルク音楽大学にてブラニミール・スローカーに師事。1992年にブラハの春国際音楽コンクールにてファイナリスト、1993年にはベルリンにおける国際トロンボーン協会(IPV)のコンクールで第1位を受賞。1994年に卒業、修士課程に入る。スローカー四重奏団としての数々の活動を経て、1996年にベルリン放送交響楽団に首席奏者として入団。2005年より1年間、ドレスデン国立歌劇場の首席奏者を務め、2008年よりパーゼル音楽院の教授を務める。



《アクセス》 名取市文化会館 (公益財団法人名取市文化振興財団)

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田 520 (名取市文化会館内)
<http://bunka.natori.or.jp/>

仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より徒歩 8 分
JR 名取駅より徒歩 17 分 ※タクシーをご利用の場合は JR 名取駅が便利です。
名取市乗合バス「なとりん号」

※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館
くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。

《問合わせ》名取市文化会館 TEL 022-384-8900 (第1・第3火曜を除く 9:00 ~ 18:00)